

東北大学交響楽団の近況報告と

片平第四ホール取り壊しについて

東北大学交響楽団同窓生・関係者の皆様

拝啓

秋冷の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

東北大学交響楽団の近況報告をさせていただきます。

先の東日本大震災により片平第四ホールの倒壊の危険性が発生したため、昨年5月、学生の安全を憂慮し大学から片平第四ホールの使用禁止を言い渡されました。今年の3月からは、大学により新たに建設されたプレハブを臨時の活動拠点として練習を続けております。恒久的な練習場につきましては、事態が流動的で予断を許さない状況が続いておりますが、大学側からは親身の対応を頂いております。状況が明確になった時点で改めてご報告させていただきます。

またこの度、東北大学交響楽団の主たる活動場所でありました片平第四ホールが急遽取り壊される運びとなりましたので、ご連絡いたします。先月末に大学から、新施設建設の為片平第四ホールを10月中旬以降に取り壊す旨の連絡をいただきました。また、12月中旬には物品庫を新設し、現在のものは取り壊される予定となっております。皆さまがこのお手紙をお読みになられる頃には、既に着工しているかもしれません。大学からの連絡が急であったため、ご連絡がこのような時期になってしまいました事、何卒ご理解いただけますようお願い申し上げます。

片平第四ホールは10年ほど前、当団同窓会及び関係者の方々のお力添えにより、大規模な改修工事を行う事が出来ました。また、第四ホール脇にプレハブ（物品庫）も設置していただきました。改修以来10年間恵まれた環境で活動を行うことができたのは、ご協力いただきました同窓生・関係者の皆様のおかげでございます。特に当団同窓会副会長の高坂知節先生からは多大なご助力を賜りました。ここに改めて深く御礼申し上げます。

長きに渡り使用してきた練習場でありますので、第四ホールに対し深い思いをお持ちの方も多いと察いたします。ホール内への立ち入りは認められないとのことですが、外からご覧になることは可能との事です。片平第四ホールを直にご覧になりたい方は、下記のご連絡先までご一報いただけると幸いです。

最後になりましたが、皆様には今後とも東北大学交響楽団にご高配を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

皆様のますますのご発展をお祈り申し上げます。

敬具

平成24年10月

東北大学交響楽団
コンサートマスター 赤城 達弥
練習場対策委員会委員長 深井 隆達
前委員長 毒島 壮

連絡先：深井 隆達 takamichi529@yahoo.co.jp